

令和4年度インターンシップ実習生受入テーマ

【課題⑤】「レジリエントな社会を目指した共創の仕組みや体制の構築を学ぶ」

実施内容

防災科学技術分野は、社会科学、理学、工学など、多くの学術分野で構成される分野であり、また、成果の社会実装が強く求められる分野です。そのためには、社会そのものをよく知り、民間企業、大学・研究機関、自治体・政府関係者、地域コミュニティや市民の皆さまのニーズにあった研究成果を社会へ発信する必要があります、まさに「共創」が必要となってきます。共創を進めていくためにも、防災科研の各研究部門とイノベーション共創本部が協力して、①産学官民のステークホルダーが連携する仕組みの構築（Customer Relationship）、②社会のニーズを的確に捉えて社会変革をもたらす研究開発の推進（Market-in-Research Design）、③観測データ・研究成果等をユーザーのニーズに合わせて使いやすくした「情報プロダクト」のカスタマイズ・提供（Product Management）の3つの柱から成るサイクルを強力に進めております。そこでイノベーション共創本部の学生実習では、様々なステークホルダーの皆さんとどのような関係を構築し、レジリエンスを高めるための研究や社会実証、そして社会実装につなげているのかを業務を通して理解を深めていただき、ご自身の研究やキャリアにつなげていただければと考えております。

受入条件

大学学部3年生以上又は高等専門学校専攻科に在籍し、防災に強く興味がある学生

受入人数

若干名

実習期間

令和4年8月下旬から9月上旬までの期間で5日間程度（応相談）